

Q キーワードで検索できます

奉行クラウド ヘルプセンター > 勘定奉行クラウド > リリースノート

ヘルプを印刷

2023/04/14 (予定) **機能追加**

仕訳伝票全体にかかる情報を伝票摘要として入力したい 他 20 件

トピック

- 取引入力
 - 仕訳伝票全体にかかる情報を伝票摘要として入力したい
 - 貸借それぞれに摘要を入力したい
- 法人情報
 - セグメントの最大登録件数を9,999件に変更 **奉行V ERP**
 - セグメントグループを階層で管理したい **奉行V ERP**
 - セグメントグループを複数管理したい **奉行V ERP**
 - 帳票で表示される取引通貨の並び順を変更したい **外貨入力**
 - 取引通貨ごとに小数桁数（補助通貨の桁数）を設定したい **外貨入力**
- 証憑
 - 『証憑収集 for 勘定奉行クラウド』の証憑収集アプリでも、証憑を承認したい **証憑収集**
 - 誰がいつアップロードした証憑か確認したい
 - 証憑の出力順序を指定できるようになりました
 - 証憑収集アプリの【証憑リスト】メニューで、他の担当者がアップロードした証憑も確認したい **証憑収集**
 - 取引通貨を証憑項目に関連付け、仕訳伝票に自動でセットしたい **外貨入力**
 - AI-OCRで読み取った部分が一目で分かるようにしてほしい **AI-OCR**
- 会計帳票
 - 【元帳】メニューで、本体金額を上段に、消費税額を下段に出力したい
 - 【元帳】メニューで、取引通貨金額・ISO通貨コード・為替レートを出力したい **外貨入力**
 - 通貨内訳表・通貨集計表に、ISO通貨コードに加えて通貨名も出力したい **外貨入力**
- 分析帳票 **Bシステム** **Sシステム** **奉行V ERP**
 - 全社のキャッシュ・フロー計算書とは別に、特定の部門のキャッシュ・フロー分析をしたい
- 残高入力
 - 導入前の実績金額を、取引通貨別に管理したい **外貨入力**
- その他
 - メニュー名を変更
 - 為替レート種別のコード桁数を設定したい **外貨入力**
 - 汎用データ作成時の出力条件を追加

取引入力

仕訳伝票全体にかかる情報を伝票摘要として入力したい

仕訳伝票全体に関わる摘要を入力できるようになりました。

領収書や請求書などの全体に関わる情報（注文番号や請求書No.）のように、仕訳伝票ごとに管理したい情報を、伝票摘要として入力できます。

伝票摘要を指定して仕訳伝票を検索したり、仕訳伝票の明細を見なくてもどのような取引の仕訳伝票が把握できるようになります。



対応メニュー

メインメニュー右上の  から [運用設定] メニュー

入力

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 業務連携入力] メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 取引ファイル受入] メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 仕訳伝票入力] メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力補助 - 定型仕訳伝票] メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 仕訳伝票一括更新 - 仕訳伝票一括修正] メニュー

メインメニュー右上の  から [汎用データ作成 - 仕訳伝票データ作成] メニュー

メインメニュー右上の  から [汎用データ受入 - 仕訳伝票データ受入] メニュー

出力

[財務会計 - 取引入力 - 取引明細リスト] メニュー

[財務会計 - 会計帳票 - 元帳 - 元帳] メニュー

[財務会計 - 会計帳票 - 集計表 - 摘要集計表] メニュー

仕訳伝票を検索できるすべてのメニュー

仕訳伝票を一覧で確認できるすべてのメニュー

貸借それぞれに摘要を入力したい

借方科目と貸方科目それぞれに摘要を入力できるようになりました。

明細行ごとの摘要を入力する部分が、借方摘要と貸方摘要の入力欄に分割されます。

借方科目「消耗品費」には注文内容を、貸方科目「未払金」には請求額の引落日のように、貸借で異なる摘要を入力する場合に使

用します。

対応メニュー

メインメニュー右上の  から [運用設定] メニュー

入力

- [財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 業務連携入力] メニュー
- [財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 取引ファイル受入] メニュー
- [財務会計 - 取引入力 - 仕訳伝票入力] メニュー
- [財務会計 - 取引入力 - 取引入力補助 - 定型仕訳伝票] メニュー
- [財務会計 - 取引入力 - 仕訳伝票一括更新 - 仕訳伝票一括修正] メニュー

メインメニュー右上の  から [汎用データ作成 - 仕訳伝票データ作成] メニュー

メインメニュー右上の  から [汎用データ受入 - 仕訳伝票データ受入] メニュー

出力

- [財務会計 - 取引入力 - 取引明細リスト] メニュー
 - [財務会計 - 会計帳票 - 元帳 - 元帳] メニュー
 - [財務会計 - 会計帳票 - 集計表 - 摘要集計表] メニュー
- 仕訳伝票を検索できるすべてのメニュー

法人情報

セグメントの最大登録件数を9,999件に変更

奉行V ERP

セグメントを9,999件まで登録できるようになりました。

対応メニュー

- [法人情報 - セグメント - セグメント1 - セグメント1] メニュー
- [法人情報 - セグメント - セグメント2 - セグメント2] メニュー

セグメントグループを階層で管理したい

奉行V ERP

セグメントグループを、8階層まで登録できるようになりました。

対応メニュー

- [法人情報 - セグメント - セグメント1 - セグメント1グループ] メニュー
- [法人情報 - セグメント - セグメント2 - セグメント2グループ] メニュー

セグメントグループを複数管理したい

奉行V ERP

事業年度の途中に、セグメントグループの体系を新たに登録できるようになりました。

新たに登録することで、同じ事業年度でまた今までのセグメント体系（報告セグメント）で確認したい場合に、セグメント体系を切り替えて帳票を出力できます。

セグメント体系が複数登録されている場合は、帳票を出力する際にセグメント体系を選択できます。

対応メニュー

帳票で表示される取引通貨の並び順を変更したい

外貨入力

[通貨] メニューで、帳票や [通貨検索] 画面上の取引通貨の並び順を変更できるようになりました。
リストから並び順を変更したい取引通貨をクリックして、[F3: 上へ] / [F4: 下へ] を押します。

対応メニュー

[法人情報 - 取引通貨 - 通貨] メニュー

取引通貨ごとに小数桁数（補助通貨の桁数）を設定したい

外貨入力

[通貨] メニューで、取引通貨の金額入力時の小数桁数を、取引通貨ごとに0桁または2桁に設定できます。

対応メニュー

[法人情報 - 取引通貨 - 通貨] メニュー

証憑

『証憑収集 for 勘定奉行クラウド』の証憑収集アプリでも、証憑を承認したい

証憑収集

従業員からアップロードされた証憑を、『証憑収集 for 勘定奉行クラウド』の証憑収集アプリでも承認/否認できるようになりました。

[証憑ワークフロー] メニューでワークフロー（承認経路）を作成し、証憑種類ごとに関連付けるので、「領収書は拠点と経理部で承認する」「請求書は拠点側だけで承認する」といった運用もできます。

2段階承認までのワークフローを作成できます。

こちらの機能追加に伴い、当サービスのメニュー名の変更と、従来の機能をメニューとして追加しています。

変更前	変更後
[財務会計 - 取引入力 - 収集証憑確認] メニュー	[証憑承認] メニュー

追加メニュー

[法人情報 - 経理規程 - 証憑設定 - 証憑種類権限] メニュー

[法人情報 - 経理規程 - 証憑設定 - 証憑ワークフロー] メニュー

証憑収集アプリの [証憑承認] メニュー

対応メニュー

メインメニュー右上の  から [運用設定] メニュー

[法人情報 - 経理規程 - 証憑設定 - 証憑種類] メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 証憑承認] メニュー

誰がいつアップロードした証憑か確認したい

[証憑入力] メニューで、アップロード者名・アップロード日時を表示できるようになりました。

[F3: 設定] を押して、[項目選択] ページで「アップロード者名」「アップロード日時」にチェックを付けると表示されます。

対応メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 証憑入力] メニュー

証憑の出力順序を指定できるようになりました

証憑のリストに表示されている順番を、アップロード日時順、ファイル名順に加えて、証憑種類ごとの証憑項目順で表示できます。

対応メニュー

[財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 証憑入力] メニュー

証憑収集アプリの [証憑リスト] メニューで、他の担当者がアップロードした証憑も確認したい

証憑収集

『証憑収集 for 勘定奉行クラウド』の証憑収集アプリの [証憑リスト] メニューで、他の担当者がアップロードした証憑も確認できるようになりました。

【運用設定】メニューの【証憑収集アプリ】ページで、「他の担当者がアップロードした証憑も確認できるようにする」を選択すると確認できます。

対応メニュー

メインメニュー右上のから【運用設定】メニュー
証憑収集アプリの【証憑リスト】メニュー

取引通貨を証憑項目に関連付け、仕訳伝票に自動でセットしたい

外貨入力

【証憑種類】メニューで、入力型が「通貨」の証憑項目を登録できるようになりました。
従業員が証憑をアップロードする際に、「使用する」を選択している通貨を選択できるようになります。
証憑に取引通貨を関連付けたり、仕訳伝票の起票時に自動で取引通貨をセットできるようになります。

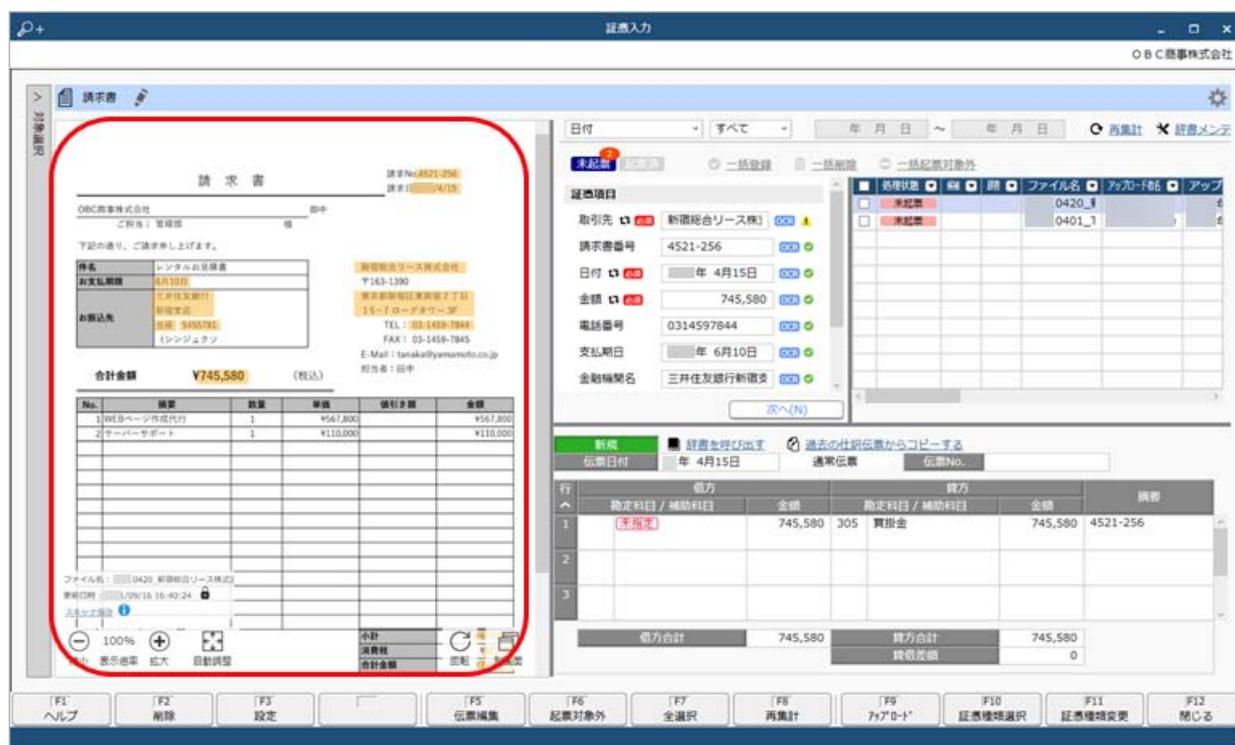
対応メニュー

【法人情報 - 経理規程 - 証憑設定 - 証憑種類】メニュー

AI-OCRで読み取った部分が一目で分かるようにしてほしい

AI-OCR

『AI-OCR for 勘定奉行クラウド』をご利用の場合、領収書や請求書から日付や金額などの情報を自動で読み取ります。
その際、読み取った部分を黄色でハイライト表示して、証憑のどの部分を読み取ったかが一目で分かるようになりました。



注意 当サービスをバージョン「230330」に更新する前にアップロードした証憑は、ハイライト表示されません。

対応メニュー

【財務会計 - 取引入力 - 取引入力 - 証憑入力】メニュー
証憑収集アプリの【証憑アップロード】メニュー
証憑収集スマホアプリの証憑入力画面

会計帳票

【元帳】メニューで、本体金額を上段に、消費税額を下段に出力したい

本体金額を上段に、消費税額を下段に出力できるようになりました。
【元帳 - 条件設定】画面の【出力】ページで、「本体金額を上段に出力する」にチェックを付けると出力できます。

対応メニュー

【財務会計 - 会計帳票 - 元帳 - 元帳】メニュー

【元帳】メニューで、取引通貨金額・ISO通貨コード・為替レートを出力したい

外貨入力

取引通貨金額・ISO通貨コード・為替レートを出力できるようになりました。

[元帳 - 条件設定] 画面の [出力] ページで、取引通貨金額で「出力する」を選択すると出力できます。

対応メニュー

[財務会計 - 会計帳票 - 元帳 - 元帳] メニュー

通貨内訳表・通貨集計表に、ISO通貨コードに加えて通貨名も出力したい

外貨入力

ISO通貨コードはコード欄、通貨名は名称欄に出力されます。

コード	名称	繰越残高	借方
110	当座預金		
USD	アメリカドル	29,500.00	2,000.00
		3,274,500	222,000
EUR	ユーロ	9,250.00	700.00
		1,128,500	95,350
GBP	英国ポンド	6,630.00	500.00
		954,720	79,130
JPY	円	848,811,419.00	5,526,787,590.00
		848,811,419	5,526,787,590
	合計	854,169,139	5,527,184,070

対応メニュー

[財務会計 - 会計帳票 - 勘定科目内訳表 - 通貨内訳表] メニュー

[財務会計 - 会計帳票 - 集計表 - 通貨集計表] メニュー

分析帳票

Bシステム

Sシステム

奉行V ERP

全社のキャッシュ・フロー計算書とは別に、特定の部門のキャッシュ・フロー分析をしたい

特定の部門を指定することで、部門ごとのキャッシュ・フロー分析ができるようになりました。

キャッシュ・フローの金額をキャッシュ・フロー計算書と同じ形式で印刷するには、[キャッシュ・フロー精算表[分析] - 印刷条件設定] 画面で、「キャッシュ・フロー計算書形式」を選択します。

対応メニュー

[財務会計 - 分析帳票 - キャッシュ・フロー分析 - キャッシュ・フロー推移表] メニュー

[財務会計 - 分析帳票 - キャッシュ・フロー分析 - キャッシュ・フロー精算表[分析]] メニュー

残高入力

導入前の実績金額を、取引通貨別に管理したい

外貨入力

当サービスを事業年度の途中から使い始める（期中導入の）場合に、期首月から伝票入力開始月までの取引通貨別の発生金額と、換算額を登録します。

登録すると、期首月から伝票入力開始月の期間の通貨ごとの内訳金額も帳票で確認できます。

追加メニュー

[財務会計 - 残高入力 - 通貨別導入前実績金額] メニュー

メインメニュー右上の  から [汎用データ作成 - 通貨別導入前実績金額データ作成] メニュー

メインメニュー右上の  から [汎用データ受入 - 通貨別導入前実績金額データ受入] メニュー

その他

メニュー名を変更

変更前	変更後
[法人情報 - 経理規程 - 勘定科目設定] メニュー	[勘定科目] メニュー
[法人情報 - 経理規程 - 管理会計科目設定] メニュー	[管理会計科目] メニュー

[財務会計 - 会計帳票 - 合計残高試算表 - 印刷設定 (二段形式)] メニュー	[試算表印刷設定 (二段形式)] メニュー
[財務会計 - 会計帳票 - 合計残高試算表 - 印刷設定 (二段形式) - 科目要約設定] メニュー	[試算表要約科目] メニュー
[財務会計 - 会計帳票 - 合計残高試算表 - 印刷設定 (二段形式) - レイアウト設定] メニュー	[試算表レイアウト] メニュー
[財務会計 - 会計帳票 - 決算報告書[分析] - レイアウト設定] メニュー	[決算書レイアウト] メニュー
[財務会計 - 会計帳票 - 決算報告書[分析] - レイアウト設定 - 科目要約設定] メニュー	[決算書要約科目] メニュー
[財務会計 - 会計帳票 - 決算報告書[分析] - レイアウト設定 - レイアウト設定] メニュー	[決算書レイアウト] メニュー
[オリジナル帳票 - 帳票出力 - レイアウト設定] メニュー	[帳票レイアウト] メニュー
[決算処理 - 決算報告書 - レイアウト設定] メニュー	[決算書レイアウト] メニュー
[決算処理 - 決算報告書 - レイアウト設定 - 科目要約設定] メニュー	[決算書要約科目] メニュー
[決算処理 - 決算報告書 - レイアウト設定 - レイアウト設定] メニュー	[決算書レイアウト] メニュー
[税務申告 - 財務諸表 - 電子申告データ作成 - 電子申告科目設定] メニュー	[電子申告科目] メニュー

為替レート種別のコード桁数を設定したい

外貨入力

[為替レート] メニューで新規に為替レート種別を登録する際のコード桁数を設定できるようになりました。
[為替レート検索] 画面等に表示される為替レート種別の桁数も変わります。

対応メニュー

メインメニュー右上の  から [運用設定] メニュー

汎用データ作成時の出力条件を追加

[汎用データ作成] メニュー等でセグメント・取引先のデータを作成する際に、出力条件として、利用情報（マスターを当サービスに登録した日時や利用者など）やデータの出力順を設定できるようになりました。

対応メニュー

[法人情報 - セグメント - セグメント 1 - セグメント 1] メニュー（『奉行V ERPクラウド』をご利用の場合）

[法人情報 - セグメント - セグメント 2 - セグメント 2] メニュー（『奉行V ERPクラウド』をご利用の場合）

[法人情報 - 取引先 - 取引先] メニュー

メインメニュー右上の  から [汎用データ作成 - セグメント 1 データ作成] メニュー（『奉行V ERPクラウド』をご利用の場合）

メインメニュー右上の  から [汎用データ作成 - セグメント 2 データ作成] メニュー（『奉行V ERPクラウド』をご利用の場合）

メインメニュー右上の  から [汎用データ作成 - 取引先データ作成] メニュー

内容については、変更または次回以降へ延期する場合があります。